

第 353 回(令和3年2月)定例会  
第 1 回各会派政務調査会長会 開催結果

1 日時

令和3年3月2日(火)午後4時30分から午後4時40分まで

2 場所

第3号館6階 第2委員会室

3 出席者

自由民主党	水田 裕一郎	政務調査会長(座長)
	岡 つよし	政務調査副会長
ひょうご県民連合	竹内 英明	政務調査会長(副座長)
公明党・県民会議	越田 浩矢	政務調査会長
維新の会	齊藤 真大	政務調査副会長(高橋政調会長代理)
日本共産党	きだ 結	政務調査会長

(オブザーバー)

自由民主党	戸井田ゆうすけ	政務調査副会長
	奥谷 謙一	政務調査副会長
ひょうご県民連合	中田 英一	政務調査副会長
	木戸 さだかず	政務調査副会長
公明党・県民会議	坪井 謙治	政務調査副会長
日本共産党	入江 次郎	政務調査副会長

4 当日配付資料

別添のとおり

5 会議概要

(2) 会派提案意見書案の趣旨説明

各会派から提出された次の意見書案について、提案趣旨の説明が行われた。

(自由民主党)

- 意1 新型コロナウイルスワクチンの安全で円滑な接種を実現するための対策を求める意見書
- 意2 北朝鮮による日本人拉致問題の一刻も早い全面解決を求める意見書

(ひょうご県民連合)

- 意3 イベルメクチンの新型コロナウイルスへの予防・治療効果の研究推進

を求める意見書

- 意 4 サイバー空間における犯罪パトロール、捜査および検挙の強化  
を求める意見書

(公明党・県民会議)

- 意 5 飲食店等に対する営業時間短縮の要請に係る協力金の改善  
を求める意見書

- 意 6 犯罪被害者支援の充実を求める意見書

(維新の会)

- 意 7 がん治療としての粒子線治療の公的医療保険の対象部位の拡大  
を求める意見書

- 意 8 中国政府に対して人権状況の改善を促し、日本政府と国会に対して必要  
な外交措置や人道的措置等を求める意見書

(日本共産党)

- 意 9 中小業者の経営と雇用を守るための意見書

- 意 10 児童手当「特例給付」の現行制度の存続を求める意見書

その後、座長から、次回の会議では、各意見書案に対する態度表明を各会派より行い、協議・調整に入る旨の発言があった。

### (3) 日程確認

第2回会議を3月9日(火) 予算特別委員会昼休憩時に、第3回会議を3月17日(水) 予算特別委員会昼休憩時に行うことをそれぞれ確認した。また、意見書については態度表明資料を3月4日(木) 午後5時までに提出することを確認した。